

支部の運営状況（令和元年度）

		富		山					
概況 ()内は前年度の値		加入者数		事業所数					
		被保険者数 ① 260,479 人 (257,985 人)		19,248 ヶ所 (19,060 ヶ所)					
		うち任意継続被保険者数 2,968 人 (3,051 人)		標準報酬総額					
		被扶養者数 ② 152,777 人 (155,259 人)		1,024,541 百万円(1,005,544 百万円)					
		加入者計 (①+②) 413,256 人 (413,244 人)		保険給付費					
				61,305 百万円(59,079 百万円)					
		常勤職員		28 人		契約職員		34 人	
健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)			
		81,388 件		5,334 件		16,978 件 (11,500)			
	現金給付	高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付	
		9,292 件		9,701 件		3,473 件		156,253 件	
各種サービス	高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)		
		53 件		5,708 件		229,224 (64)		1,292 件	
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)		資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検	
		1,381 円		175 円		86 円		372 円	
福祉事業/その他		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数			
		44 件		1 件		3,119 人			
保 健 事 業	健診		被保険者				被扶養者		
			生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		
			115,890 件 (66.0%)		26,182 件		10,929 件 (27.4%)		
	保健指導		被保険者(特定保健指導)(実施率)				被保険者(その他の保健指導)		
			初回面談 10,198 件 (35.9%)		実績評価 8,198 件 (28.9%)		710 件		
第二期 保健事業 実施計画	上位目標	・メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合(27.3%：平成28年度国への報告)を減少させ、全国平均以下(参考27.0%：平成28年度国への報告)にする ※該当者・予備群約400人減少							
	主な取組	・「とやま健康企業宣言」による事業所に対する健診、特定保健指導、再検査等の実施率向上 ・健診当日による特定保健指導の同時実施やICTを活用した遠隔による特定保健指導の利用拡大							
保険者機能発揮のための 具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・富山県医療審議会地域医療構想部会及び各医療圏毎の地域医療構想調整会議への参画・意見発信 ・富山県保険者協議会での意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・被扶養者を対象とした集団健診を県内19会場で実施(内：がん検診との同時実施11会場) ・県及び健康保険組合連合会と連携した「とやま健康企業宣言」の推進やメディア等を活用した情報発信 ・協定を締結している自治体や各種団体との連携協力(健診結果共同分析・セミナーの開催・禁煙支援) ・県内加入事業所における健康づくりの状況や課題等を把握するための、事業所実態調査の実施 【医療費等の適正化】 ・インセンティブ制度における事業所毎の課題等を「見える化」したレポートの発行 ・ジェネリック医薬品軽減額通知未切替者および使用割合が低い若年層に対する使用促進DMの送付 ・ジェネリック医薬品使用促進における医療機関・薬局への訪問勧奨やジェネリック医薬品セミナーの開催 ・多剤服用者に対する薬の一元管理やかかりつけ医・薬剤師の必要性の周知 ・退職時の保険証回収強化を目的とした外国人向けチラシの作成							
支部収支 (概要)		収入 (A)		支出 (B)			収支差 (A-B)		
		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]			[地域差分]		
単位：百万円		予算	104,518	[103,855]	104,518	[52,309]	± 0	[0]	
		決算	99,200	[98,663]	93,454	[50,330]	5,746	[30]	